

機能性表示食品 届出食品情報 様式Ⅶ

■食品関連事業者に関する基本情報

| | | | |
|---------|-------------------------|---------------|--------|
| 届出者の法人名 | 花王株式会社 | 届出者の代表者 氏名 | 長谷部 佳宏 |
| 届出者の住所 | 東京都中央区日本橋茅場町 1-14-10 | | |

・製造者の氏名（製造所又は加工所の名称）及び所在地 ※複数ある場合、全てを記載

| | | | |
|---|--|------------------------|---|
| ※ | イーエスフーズ株式会社 浜松工場 静岡県浜松市浜北区染地台 5-8-1 | | |
| 消費者対応部 局（お客様相談 室等）の連絡先 （電話番号等） | 0120-165-697 | 情報開示する ウェブサイトのURL ※ | https://www.kao.co.jp/healthya/evi/ |
| ※ | | | |

・届出事項及び開示情報についての問合せ担当部局

| | | | |
|----|--------|----|---------------|
| 部局 | 品質保証部門 | 電話 | 090-4740-0136 |
|----|--------|----|---------------|

■届出食品に関する基本情報

| | | | |
|-------|--------------|------|--------|
| 商品名 | ヘルシア 茶カテキンの力 | 名称 ※ | 粉末清涼飲料 |
| 食品の区分 | 加工食品・その他 | | |

・錠剤、粉末剤、液剤であって、その他加工食品として扱う場合はその理由

本品は1本3.0g入りの粉末状の食品であるが、サプリメントとは異なり、お湯または水に溶解して摂取する緑茶風味の粉末清涼飲料である。パッケージ正面には、「溶かして飲むタイプ」と記載しており、さらにパッケージ裏面にも「お召し上がり方」として、カップに入れ、お湯または水で溶かして飲むよう記載している。以上より、本品はサプリメント形状の食品として誤認される恐れが低いと判断した。

・当該製品が想定する主な対象者（疾病に罹患している者、未成年者、妊産婦（妊娠を計画している者を含む。）及び授乳婦を除く。）

※ BMIが高めの方、内臓脂肪が気になる方（疾病に罹患していない方）

・健康増進法施行規則第11条第2項で定める栄養素の過剰な摂取につながらないとする理由

本品の一日当たりの摂取目安量1日2本（1本3.0g）中に含まれる健康増進法施行規則第11条第2項で定める栄養素の量は、以下の通りである。

- ※
- 脂質 0.02～0.09g
 - 糖類 0.4g
(炭水化物 4.5g)
 - ナトリウム 1.18～2.36mg
(食塩相当量 0.003～0.006g)

脂質、飽和脂肪酸、コレステロール、および糖類の一日当たりの成人の摂取目標量・

別紙様式 (VII) 【届出データベース入力画面】

推奨量・目安量は、最も目標量の少ない集団（75歳以上、身体活動レベル I、女性）において以下の通りである。

- ・脂質(*1)：31.1-46.7g（目標量）
- ・飽和脂肪酸(*1)：10.9g（目標量）
- ・コレステロール(*1)：200mg 未満（推奨量）
- ・糖類(*2)：35g（目安量）

また、食塩相当量の一日当たりの成人の目標量は、以下の通りである。

- ・食塩相当量(*1)：男性で1日 8.0g 未満（65-74歳）、7.5g 未満（20-64歳、75歳以上）、女性で1日 6.5g 未満（20-49歳）、7.0g 未満（50歳以上）

以上より、本品の一日当たり摂取目安量1日2本（1本3.0g）中に含まれる健康増進法施行規則第11条第2項で定める栄養素の量は、一日当たりの成人の目標量・推奨量・目安量と比較して極わずかであり、過剰摂取にはつながらないと考えられる。飽和脂肪酸とコレステロールに関しては、本品中の脂質が全て飽和脂肪酸またはコレステロールであったとしても、目標量・推奨量と比較してわずかであり、過剰摂取にはつながらないと考えられる。

さらに本品は、表示において「多量に摂取することにより、より健康が増進するものではありません。」と注意喚起を行っていること、一日当たり摂取目安量1日2本（1本3.0g）の設計で1本ずつ個包装しており、意図しない限り多量の摂取が困難であることから、健康増進法施行規則第11条第2項で定める栄養素の量の過剰摂取にはつながらないと考えられる。

*1：「日本人の食事摂取基準（2020年版）」

*2：成人及び子どものための糖類の摂取に関するガイドライン（WHO）（2015年）より、「遊離糖類（free sugars）の摂取量を総エネルギー摂取量の10%未満とすることを強く推奨（strong recommendation）」、日本人の食事摂取基準（2020年）より、「一日の推定エネルギー必要量：75歳以上、身体活動レベル I、女性、1400kcal」を用いて算出。

販売開始予定日

2021年8月1日